



福山大学

FUKUYAMA UNIVERSITY

三蔵五訓

真理を探究し、道理を実践する。
豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。
生命を尊重し、自然を畏敬する。
個性を伸展し、紐帶性を培う。
未来を志向し、可能性に挑む。

学報

2009.4.6 Vol. 120



特集

リニューアル 電子・ロボット工学科



ACCREDITED
2007. 4~2014. 3

入学式 学長告辞	1
新入生へのメッセージ	2~3
キャンパスライフへの指針	3
リニューアル 電子・ロボット工学科	4
社会連携研究推進センター始動	5
研究室紹介・教員著書	6
卒業生の活躍	7
就職への取り組み	8
企業懇談会・合同企業説明会	8
施設案内	9
学友会短信・国際交流瓦版	10
行事予定	11



皆さんご入学おめでとうございます。ご列席のご家族の皆さん、本日はまことにおめでとうございます。

私達教職員と在学生は、皆さんの入学を心から歓迎し、皆さんが福山大学の一員となってくれたことを嬉しく思います。私達は、皆さんが福山大学でより一層勉学に励み、人間的に成長していくことを期待しています。

福山大学は創立以来34年目を迎え、卒業生総数はおよそ3万人に達しています。本学は5学部14学科を擁する総合大学です。皆さんは、その各分野で特色ある教育を受け、卒業までに、社会に役立つ人材として育つことが期待されています。

さて、本日は、入学式にしては肩の凝らない話から始めましょう。

私は、従来から魚釣りが好きで、よく釣りをします。ある夏の波静かな夜に、夜釣りに出かけました。いつものようにさっぱり釣れません。たまたま隣で釣っている二人連れの釣り人の話が聞こえてきました。

中年の釣り人「潮が満ちたり引いたりいうのんは、不思議じゃのお」

老釣師「ありやあの、月の引力のせいじゃけーの」

中年「へえー、月の引力！ そりや知らんかったの。ほいじゃが、大潮やら小潮やらもあるじゃろうが」

老「考えてみいや、満月やら三日月やらあろうが、あれじゃ」

中年「はあ、はあ、ほうよねえ。

大学で学ぶ楽しさ

平成21年度入学式 学長告示

こりゃあ、ええ勉強さしてもらたのよ」（広島弁丸出しの会話で、県外から来た新入生の皆さんにはわかりにくいかも知れません。ご容赦下さい。）

私は隣で吹き出しそうになりながら聞いていましたが、よく考えてみれば、これが教育というものの原型だなあと想えてきました。ここには潮の満ち干ひという観測事実があり、それを説明する月の引力という理論があります。それに何よりも、干満差の大きい瀬戸内の釣り人にとって、これは重大関心事なのです。

私達のまわりは不思議なことで満ちあふれています。これらを素直に不思議と思い、教師と学生の間でそのわけを考え、たずね、学ぶ、という関係が教育の基本ではないでしょうか。

入学生諸君を迎える私達は、先ず皆さんの学習に対する意欲をかき立てるべく色々な工夫を凝らしています。各学部・学科では、野外学習やセミナーなどで皆さんの興味を引き出し、学習の小目標を立ててそれを達成し、達成感を味わってもらいます。このような小目標を連続して掲げ次々と達成していくことによって、1年も経てば大きな目標が達成されたのに気が付くことになるでしょう。

福山大学では、昨年1年かけて教育改革案を作成しました。その改革案は「福山大学教育システム」及び「福山大学における共通教育」

という二つの冊子にまとめられています。実は、皆さんは、この福山大学における教育改革の実施初年度の学生なのです。私達福山大学の教職員が心血を注いで作り上げた教育体系を、各学科で体験していただきたいと思います。

この新教育システムにおける基本的な考え方はこうです。各学科で、皆さんの卒業時に要求される実力を想定し、教育目標（学習目標）を定めました。その目標に向かつてどのように勉学を進めたらいいかというプロセス（教育プログラム）を作り上げています。皆さんは、この教育プログラムに沿って、次々と小目標を達成することを楽しみながら、知らぬ間に卒業時の目標という大目標に向かっていきます。このプロセスは、学生と教員の共同作業です。

このような教育システムを経て、皆さんが卒業の時点で、福山大学で学んだことを満足感を持って振り返ってくれるような、そういう教育が行われれば、私達が実施した教育改革は成功であったと言えるでしょう。

皆さんが、在学期間を、有効に過ごして、豊かで実り多いものにしてくれることを期待して、告示と致します。

平成21年4月6日
福山大学 学長 牟田 泰三

新入生へのメッセージ

自分の目標をしっかり立てて



私が福山大学に入った1番のきっかけは、強豪のサッカーチームに入つて4年間で技術面はもちろんのこと人間的にも成長したいと思ったからです。大学生活において自分の大きな目標ができたことにより、勉学はもちろん私生活においても日々充実した生活を送っています。何の目標もなくただなんとなく毎日を過ごせば

無駄な4年間になってしまいます。しかし、自分が大学4年間で何がしたいのか、将来何をしたいかなどの目標をしっかり立て、それに向かって頑張れば、楽しいこと、時には大変なこともありますが、すべて自分にとってプラスになることばかりだと思います。新入生の皆さんも、自分の目標をしっかり立て、その目標に向かって素晴らしい大学生生活を送れるよう頑張ってください。

経済学科 4年 井上 桂

「人間文化検定講座」で人間力アップ！

新入生のみなさん、人間文化学部の特色のある授業を紹介しましょう。それは、「人間文化検定講座」という授業です。これは一年の後期にある科目で、「問題解決力」「創造力」「共生力」「地域文化力」「企画力」というそれぞれの力を鍛える5つのクラスに分かれています。一つのクラスを一人の先生が担当し、学部の学生全員が5つのクラスのどれかを選択して3学科生混合の授業を受けます。



最終的に、その授業で体験し調べてわかったことをグループごとにパワーポイントにまとめ、クイズ形式の三択問題にします。それを学部全体で発表

人間文化学部

しあうというものです。

フィールドワークでは、地域の風習や空気、人に触れることでその土地ならではの文化を深く肌で感じることができ、楽しむことができました。

さらに学び調べたことで、グループで話し合い自分たちでクイズにまとめるこにより、客観的な考え方やまとめる力、プレゼンテーション能力などが身につきます。

人間文化学部 2年 小川 愛美

何事も楽しもう！

工学部

入学おめでとうございます。工学部生を代表して大学生活にはこんなに楽しいことがあります！と新入生のみなさんに紹介したいと思います。大学生活は勉強はもちろんですがサークル活動、ゼミ活動、三蔵祭などは、大学生活を楽しむ上では欠かせません。私はダンス部に入部し、本学の三蔵祭ではステージで踊り、また尾道大学や福山平成大学の学園祭にも出演し、ダンスを通じていろんな仲間もできました。大学生活は人との出会いが大切です。

友達や先輩、先生から学ぶことはたくさんあり、自分を成長させてくれる人に必ず会えると思います。他にもアルバイトや海外旅行がオススメです。先輩たちのゼミ室に顔を出してみるのも良いと思います。可能な限りいろんなことにトライしてみてください。そして何事も楽しもうと思う気持ちが大切です。その挑戦や気持ちが楽しい大学生活に繋がるのだと思います。

建築学科 4年 長野 裕司



学科行事は楽しいよ！

生命工学部



私は昨年4月、生命工学部としては全国で初めての管理栄養士養成施設となる生命栄養科学科の第1期生として希望を胸に福山大学に入学しました。

入学してすぐに行われた新入生オリエンテーション合宿で、先生や学科のみなとすぐに仲良くなり、楽しく学生生活をスタートさせることができました。友人達とともに調理同好会を立ち上げ、調理コンテストへの出品や大学祭にも参加し、いろいろと交流を深めています。もちろん学科での調理実

習、生化学実験などの実験・実習、一般科目や専門科目の授業も大変興味深く、充実した毎日を送っています。

新入生の皆さんも授業に出るだけではなく、クラブやサークル活動、大学祭でのイベントなどにも積極的に参加すれば、さらに充実したキャンパスライフとなることでしょう。大学祭でいっしょに学科紹介の展示などをすることを今から楽しみにしています。

生命栄養科学科 2年 山下 麻衣

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。入学した今、期待と不安が入り交じった気持ちでいるのではないかでしょうか。そんな皆さんに少しでもアドバイスができたらと思います。

大学での勉強は、自ら積極的に取り組んでください。1、2年次に学ぶことは、その後の勉強の基礎となります。私自身、学年が上がり内容がより専門的

になって初めて、これまでに学んだ基礎の重要さに気づかされました。ぜひ、1年次の時からしっかりと学んだ内容を理解していってください。わからないうことはそのままにせず、図書館に調べに行ったり、先生に質問するなどして解決してください。

私は今4年次になりましたが、6年は長いようであつという間に過ぎるだ

ろう感じています。6年の間に突破すべき閑門はたくさんありますが、有意義な大学生活を送ってください。

薬学科 4年
西川 由里子



キャンパスライフへの指針

新教育システム始動

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。希望と期待に胸を膨らませて入学されたことだと思います。

本学では、建学の理念「人間性を尊重し、調和的な全人格陶冶をめざす全人教育を行う」にかなう人として成長するために、昨年、「福山大学独自の特色ある全学的教育システム」の構築を提案してきました。それに基づいて、今年度から学士課程教育に共通教育科目と専門教育科目を設定しています。

【共通教育科目】 共通教育科目には初年次教育科目、共通基礎科目、教養教育科目があります。これらの科目は、基本的な知識を習得するとともに教養を磨き、創造性豊かな人間になるためのものです。特に、初年次教育科目としての[教養ゼミ]では、各学部学科の教員が少人数の学生を担当し、種々のテーマでのコミュニケーション、ディスカッション、プレゼンテーションなどで、学生のさまざまな人間関係づくりを教員がサポートします。共通基礎科目は、汎用的技能(読み・書き・話す能力、情報リテラ

シーなど)養成のための教育プログラムです。教養教育科目では、「自然と科学」「社会構造と生活」「歴史と文化」「思索と創造」「芸術と健康スポーツ」という五つの主題でいろいろな科目を提供しています。

【専門教育科目】 学部学科で特徴ある科目を開講しています。学生は講義・演習・実習を履修、さらに卒業論文・卒業研究を通して「問題発見能力・解決能力」や「コミュニケーション能力」を養っていくことになります。

その他、教員免許など種々の資格が取得できるようなカリキュラムを設定しています。また、他大学との単位互換制度もあります。福山平成大学と単位互換協定、米国カリフォルニア大学リバーサイド校や中国の対外経済貿易大学などとの間で学術交流協定を結んでおり、これら国外の大学への留学により一部の科目の単位が認定されます。

本学では進級・卒業するために定められた単位を取得することが必要です。

カリキュラムや制度については「学生便覧」に詳しく記載されていますが、不明な点はクラス担任や教養ゼミ担当教員または教務課に相談してください。

これから大学生活の中で、皆さんの学習は受動的なものから能動的なものに変わっていきます。主体的な学習を通して知的に向上する喜びを感じながら、明日への希望を持って新時代を担う教養と感性を養って欲しいと思います。そして、自信を持って将来に渡っての生きる力を培ってくれることを願っています。

薬学部 教授 鶴田 泰人



学生によるプレゼンテーション

大学生活を始める前に

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。大学生活は、高校生の時と異なる点が多くあります。それを心得ておくと、スタートが支障なくスムーズにいきます。

まず、大学では、生活の種々の事項が届け出制、許可制になっており、事務的な手続きが済まなければ、基本的な行動にも支障を来すことがありますので、気を付けて下さい。

例えば、通学について。バスや電車を利用するにあたって定期券を購入するときは、通学証明書を学生課に申請しなければなりません。また、遠方からの学生が車で通学したい時は、「車両通学細則」にしたがって、所定の申請書を学生課に提出し、車両通学許可を得なければなりません。また、学内の施設を使用する時は、学生準則18条に基づいて施設使用の願を学生課に出し、許可

を得る必要があります。このように、学内外での種々の行為には、所定の手続きが必要とされる場合がありますので、学生便覧を良く読んで下さい。

これらの諸手続や書類の申請、定期試験の受験に際しては、学生証を提示することが定められています。その他、学外では身分証明に必要ですので、学生証は携帯しましょう。

その他にも、福山大学の学生として守らなければならないルールがあります。それは、学生便覧に掲載されている「学生準則」、「学生生活の心得」にまとめられていますので、良く読んで遵守して下さい。

さて、大学生として独自の活動といえば、クラブ活動があります。クラブ活動は、「学友会」という学生の自治組織によって運営されています。大学時代の大きな成果の一つは、仲間で協力

しながら共通の目的を持った活動を行い、切磋琢磨しながら技術を習得したり、成果を発表したりすることによって、人間力を磨くことです。福山大学には運動部・文化部に優秀な業績を上げているクラブがたくさんあります。ぜひ門をたたいて見て下さい。オリエンテーションの間にクラブ紹介があり、また、しばらくの間は昼休みの時間に噴水広場でクラブの勧誘活動が行われます。いろいろなクラブの紹介を聞いてみましょう。

学生生活に関するさまざまな問題については、一人で悩まずにクラス担任の先生や保健管理センターの先生に相談して下さい。皆さんのキャンパスライフが実り多いことを心から期待しています。

薬学部 教授 滝谷 博孝

探究心と向上心を忘れない学科を目指して

電子・ロボット工学科

この度、電子・ロボット工学科として、初めての新入生をお迎えしました。当学科は本年度、電子・電気工学科の名称変更によって誕生しました。電子・電気工学科は昭和50年（1975年）の福山大学の開学と同時に開設され、これまでに約2,500名の人材を育成し産業界に輩出してきました。この伝統を継承し、近年の電子・電気工学技術に対する産業界の期待に応え、新風香る人材を育成することを目標に、新たな名称を掲げました。

皆さんは、ロボットという言葉から何を想像されますか。我々は、これからの「ロボット」はハーモニック（調和）マシーンであると考えています。古来人間は道具を「使いこなす」ことに腐心してきました。思い通りに機械を制御したいという欲望は、実は我々人間を含む柔らかい「生き物」に調和して欲しいという願望の表れかもしれません。だからこそ、人の気持ちを理解してくれる心、つまり感覚と判断力を機械に持たせてきたのではないでしょうか。そして、これを司る技術を電子・電気工学が担ってきたのです。

しかし、人々は自らが生み出してきたさまざまな科学技術や産業技術を享受しその必要性を理解しながらも、どこかでその威力に懸念を抱き、不信感を抱きつつあるのかもしれません。故に、道具と人間との調和を発展させていかざるを得ないのであり、視点は違えど多くの人たちがそれを望んでいるはずです。この期待に応えるためには、新たな感性に基づいた電子・電気工学技術を開拓しなければならないのです。即ち、ロボットを学ぶことで人や生命を知り、人と環境に調和した新しい技術を創れる人材を育む必要があると考えます。

福山大学 工学部

電子・ロボット工学科

ロボット技術に精通したクリエイティブな教授陣を新たに迎え
電子・電気工学科は日本初の『電子・ロボット工学科』に生まれ変わりました

近未来技術分野で活躍できる 自立した21世紀型技術者を育成する

教育の目標

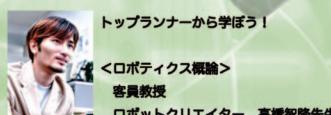
卒業後、希望を持って就職し、地域産業界だけでなく日本に必須の人材となるために産業界からの期待が高い「組み込み技術」の根本を修得します。

学科の特徴

幅広い学びを約束する柔軟な専門科目選択制と「ものづくり」を通じた、アクティブラーニングで潜在能力を引き出し、夢を実現します。

カリキュラムの特徴

- 将来を嘱望される技術者、人物にふさわしい知識、技能、態度を修得する。
- エレクトロニクス、メカニクス、ソフトウェア技術をバランスよく修得する。
- ロボット競技会に本格参戦し、学びの成果を形に残す。



トップランナーから学ぼう！
<ロボティクス概論>
客員教授
ロボットクリエイター 高橋智隆先生

競技ロボットに挑戦しよう！
<競技ロボット実習Ⅰ、Ⅱ>

産業の発展を支える技術者にとって必要なことは、知識と技能の習得だけではなく、それらを身につける態度も重要です。そのためには、技術を身边に感じ、背景にある理論と実験のおもしろさを知り、努力の成果を形にして残すことです。

本学科では、ロボット競技会への参戦経験が豊富な教授陣と現役技術者による指導のもと、競技用ロボットやラジコンヘリコプタなどの企画・設計・製作実習を行い、「ものづくり」の意義と楽しさを発見します。

学科のポスター

物を作り上げる知識や技能を修得し続けることは、技術者として怠ってはならないことです。しかし、更に重要なこと、それを「きちんと動かす」ためには、技術者の責任感、つまり、魂を吹き込むことが不可欠であることを自覚し、それを実践できる態度ではないでしょうか。

この学科では、「物づくり」を知識、技能、態度の修得の手段とします。の中には、ロボット競技会への参加があります。ここでは、達成感と連帯感を感じることによって、意欲を高める

ことの意義を知って欲しいと思います。また、学校、企業、地域との積極的な連携も行います。ここでは誠意ある行動を学んで欲しいのです。これら経験を積めば、希望を持って未来に臨むことができるはずです。

産業界のみならず、日本、世界に必須となる人材が育ち、巣立つ学舎となるために、常に探究心と向上心を忘れない学科でありたいと思っています。

電子・ロボット工学科

学科主任 教授 香川 直己

Department of Electronic & Robot Engineering

社会連携研究推進センター始動

ロボット技術(RT)の新たな産業活用をめざして

工学部

ひろしまRTものづくりフォーラム in 福山

平成21年1月28日(水)に、福山大学社会連携研究推進センター9階にて、ひろしまRTイノベーションフォーラム(事務局広島県商工労働局との共催による産学官のイベント)「ひろしまRTものづくりフォーラムin福山」を開催し、企業関係者を中心に、高校教員を含む121名の参加を賜りました。

前半は本学の取り組みに触れ、牟田学長の挨拶の後、千葉工学部長が工学部、

私が電子・ロボット工学科の新教育システムを説明しました。ロボット技術(RT)につながる研究紹介の後、後半では、客員教授のロボットクリエーター高橋智隆先生が、「ロボット時代の創造」と題して特別講演を行いました。

講演では、「ロボット製作にもストーリーを持たせ、感情移入できる世界観を生み出していくなければならない。」と語られ、わが子のようにかわいがる

「クロイノ」「FT」の優雅な動きを公開。講演後も「二人」のロボットは大人気でした。



クロイノ、FTと特別講演する高橋先生

電子・ロボット工学科
学科主任 教授 香川 直己

安全でおいしい食と健康を考える市民フォーラム

生命工学部

平成21年1月25日(日)13:00~17:00
福山大学社会連携研究推進センターに



於いて、上記標題の講演会、展示、健康・栄養相談会を行いました。これは学科のテーマである「食と健康のライフサイエンス」に基づき、保健所や教育委員会、栄養士会などと協力しながら、食を通じて健康な生活を維持向上させるための情報を継続的に地域の方々に発信する社会貢献の一環です。参加者は113名で盛況でした。

講演内容は、ダイエットのうそとほん

と、米粉の加工方法の改良による用途の開発、肝硬変の合併症とその対策、学校給食に関する食育の取り組み、最近の食品安全の取り組みについて、に関するもので、いずれも分かりやすく好評でした。展示では、米粉配付と米粉ケーキ、クッキーの試食、骨密度計と体組成計、栄養バランスの検定が大人気でした。

生命栄養科学科 教授 山本 英二

社会連携推進事業の研究報告

化学・生物総合管理学の社会連携教育研究(PJ2)

生命工学部

このプロジェクトは、“食と環境の安全科学”を実践するため、平成20年度から始まった新たな社会連携活動です。

この活動は、生命工学部を中心福山バイオビジネス交流会をはじめとする地域の企業や団体が連携して、これまで大学などの教育機関において対象としてこなかった、化学物質や生物のリスクの評価・管理・コミュニケーション

に関する体系的な教育・研究に取り組み、食や環境におけるリスクの評価と管理を実践することができる人材の育成をめざします。

平成21年度は、「機能性食品」、「食品・化学製品」、「食糧」、「鳥インフルエンザ」、「魚の病気」、及び「水産資源」に関するリスクをテーマとして取り上げ、それぞれのリスクについての集団学習会、

集団実験・実習、リスク管理マニュアルの作成、及び、公開講演会を実施します。



(<http://www.fukuyama-u.ac.jp/life/pj2/>)
生命栄養科学科 菊田 安至

地域文化の再発見(PJ5)

人間文化学部

今年度は文化フォーラムを始めてから3年目となりました。今年は文部科学省採択の社会連携推進事業プロジェクト5「地域文化の再発見」の研究成果を3回にわたって発表しました。この研究は経済学部と共通テーマで取り組んでいますが、人間文化学科では「備後地域の歴史・文化に関する実践的研究」を共通テーマに3プロジェクトを組んでいます。

第1回 1月24日 「林英美子・魯迅・内山完造—釈芝峰の詩軸をめぐって—」

久保 卓也 教授

中国の僧侶釈芝峰が林英美子に寄せた漢詩を解説、林英美子と魯迅および内山完造との関係について発表。この詩軸は新宿歴史博物館所蔵で、



本邦初公開。

第2回 2月14日 「荒ぶる神の失墜—江戸時代の沼名前神社とスサノオ信仰—」 引野 亨輔 准教授
備後福山地域と関係の深い関わりのあるスサノオ信仰について、江戸時代の福山地域の民俗資料の記述を検証、その後生への影響について明らかにしました。

第3回 3月15日 「井伏鱒二の小説『鐘供養の日』—幕末と第二次世界大戦下の新市の鋳造技術」

青木 美保 教授

今夏「西教寺」での公開調査の成果、及び今年1月の萩博物館での追加調査の成果をまとめて発表。幕末と第二次世界大戦下における鐘供出と、幕末の萩と新市の大砲の鋳造技術について、本邦初公開の新資料(高田奎吾氏所蔵)の解説を下に調査結果を報告した。

いずれも備後地域の伝統文化を発掘し、地域の精神的ルーツを追求する端緒の研究となりました。参加者も地域文化の新しい発見に耳を傾けておられました。

人間文化学部 教授 青木 美保

研究室紹介

海藻の面白さにせまる

「海藻」の押し葉を見たことがありますか？写真のように、海藻は陸の草花とは違ったカラフルな色彩や面白い形を持っていて、紙にのせるだけで誰でも簡単に「芸術的」作品を作ることができます。私たちは海藻の魅力を知ってもらおうと、一般の方が参加する体験実験や大学祭などの機会に、海藻押し葉づくりや、海藻しおりを持ち帰ってもらっていますが、なかなか好評のようです。



ワカメやノリなどの海藻は海に生育する藻類の仲間で、陸の植物とは異なる独自の進化をとげた海の植物です。

とてもカラフルな海藻押し葉

海洋植物科学研究室では、海岸で海藻の種類を調べたり、生態系の中での海藻の役割や、様々な環境に海藻が適応して生きるしくみなどをテーマに研究を行っています。三輪泰彦教授と山岸幸正講師がスタッフとして、大学院生や4年次生たちと日々研究を進めています。

海藻の重要性は私たちの食べ物となることだけではありません。海藻が生い茂る場所は一般に藻場と呼ばれ、多くの稚魚や甲殻類などの生活の場となっており、さらに海中の栄養を吸収して富栄養化を軽減するなど、海の生態系を支える重要な役割を持つと考えられています。しかし、地元である備後海域では藻場の状況についてほとんど知られていませんでした。私たちの研究室では、平成17年度から因島、鞆の浦、芦田川そばの竹ヶ端などに生育する海藻の調査を行っています。毎月大潮になると皆で海岸に行き、胴付き長靴をはいて引き潮の2時間程の間に注意深く海藻を採集します。春には1回の採集で100種を超えることもあり、探すだけでも大変ですが、多彩な海藻に出会えるほか、ときに魚やタコに遭遇することも楽しいハプニングで、こうした野外調査は講義では得られない貴重な体験になっていると思います。調査の結果、因島では200種余り、鞆の浦では約120種、竹ヶ端では約50種の海藻がみつかっています。因島では海藻の種

数が多く豊かな藻場が発達しているといえますが、竹ヶ端では海藻の多様性が低く、藻場の回復が望されます。また、この中には日本産のどの海藻種にもあてはまらないもの(新種の可能性もあります)があり、瀬戸内海の海藻もまだまだ分類学的な問題が多いようです。私たちの研究が海藻の魅力や大切さを伝え、豊かな海の保全に役立っていくことを願っています。

海洋生物科学科 講師 山岸 幸正



海藻の採集調査風景

教員著書

- ◎Matsuda, F.,& Kusakabe, N.(Eds.)
“Comparison of development between temporal and spatial concepts.”
平成20年12月 Kamaza Shobo
(教育心理学・人間文化学部)
- ◎青野 篤子他著
『ジェンダーの心理学ハンドブック』
平成20年4月 ナカニシヤ出版
- ◎青野 篤子著(都筑学編)
『働くことの心理学』
平成20年7月 ミネルヴァ書房
(社会心理学・人間文化学部)
- ◎三浦 省五・深澤 清治編著
『新しい学びを拓く 英語科授業の理論と実践』
平成21年3月25日 ミネルヴァ書房
(英語教育学・人間文化学部)
- ◎飯田 豊ら著(吉見俊哉・北田暁大編)
『路上のエスノグラフィ』
平成19年4月 せりか書房
- ◎飯田 豊ら著(五十嵐太郎編著)
『ヤンキー文化論序説』
平成21年3月 河出書房新社
(メディア論・人間文化学部)

- ◎梅田 真三郎・Wen-Jei Yang著
『ネットワーク流れの可視化に向けて交差流れを診る』
平成19年10月 共立出版株式会社
(流体工学・工学部)
- ◎松本 静夫・水上 優ら著(日本建築学会編)
『建築論事典』
平成20年9月 彰国社
(専門領域・建築史・建築論・工学部)
- ◎福井 作蔵・秦野 琢之編・監修
『微生物増殖学の現在・未来』
平成20年10月 地人書館
(微生物学・生命工学部)
- ◎金尾 義治著
『入門 葉物動態学』
平成20年3月 京都廣川書店
- ◎金尾 義治著(分担執筆・辻彰編)
『医薬品情報集(2008年版)』
平成20年3月 廣川書店
(薬物動態学・薬学部)
- ◎福長 将仁(笹川千尋・林哲也編著)
『医科細菌学』
平成20年7月 南江堂
(病原微生物・薬学部)

- ◎森田 哲生ら著
『薬学領域の生化学(第二刷)』
平成21年1月10日 廣川書店
(生化学・薬学部)
- ◎岡村 信幸著
『病態からみた漢方薬物ガイドライン』
平成21年3月 京都廣川書店
(漢方薬物・薬学部)
- ◎大濱 修共著
(山口徹、北原光夫、福井次矢 総編集)
『今日の治療指針2008』
平成20年1月1日 医学書院
- ◎大濱 修共著
(山口徹、北原光夫、福井次矢 総編集)
『今日の治療指針2009』
平成21年1月1日 医学書院
- ◎大濱 修共著(東口高志編集)
『NST活動のための栄養療法データブック』
平成20年10月20日 中山書店
- ◎大濱 修共著(東口高志編集)
『疾患・病態別の栄養管理 理論と実践』
平成20年11月20日 医薬ジャーナル社
(臨床医学、臨床栄養関係全般・薬学部)

卒業生の活躍

Jリーガー誕生

本学サッカー部出身から、Jリーガーが誕生しました。

平成18年に卒業した今井大悟さんが今年度よりJ2に昇格した「カターレ富山」と契約を結びプロサッカー選手として活動していくこととなりました。

今井大悟さんは平成14年に岡山県立水島工業高校から福山大学経済学部に入学。サッカー部では1年次よりレギュラーとして活躍し中国大学リーグ優勝、全日本大学サッカー選手権出場など輝かしい成果を残してくれました。卒業後、JFLの佐川急便大阪に入団、平成19年にアローズ北陸に移籍。平成20年Jリーグ昇格をめざしアローズ北陸とYKKが合併、カターレ富山と名称を変更し再スタート。そして平成20年度のJFLにおいてJリーグ昇格条件である3位

となりチームがJ2に昇格。それに伴い今井さん本人も正式にプロとして契約を交わしました。

ここで本学出身のJリーガーは3人目となります。(大坪博和・愛媛、現JFL佐川印刷的場千尋・水戸、現福山大学サッカー部コーチ)

今井大悟さんは身長が165cmと小柄な体格ながら持ち前のスピードを生かして得点を重ねる攻撃的な選手です。そして何よりも素晴らしいのが、常に目標に向かって努力をし続ける高い意識の持ち主であるところです。大学入学当初よりプロ選手になるという目標を抱き、誰よりも練習をしてきました。このひたむきな姿勢があったからこそ夢を現実のものにできたのだと思います。

J2は3月7日に開幕しました。彼に

経済学科
平成18年度卒業生 今井 大悟



とってはここからが本当の勝負です。厳しい世界ですが皆様の応援が支えとなると思いますので是非暖かいご声援をよろしくお願いいたします。

経済学科 准教授 吉田 卓史

第33回 ふくやま文学選奨 詩部門 優秀賞受賞

人間文化学科
平成19年度卒業生 岡本 美紀

岡本さんは、高校生のころ川柳に親しんでいたお祖母さんから川柳の雑誌に投句してみないかと誘われたことがきっかけで、川柳を作るようになりました。お祖母さんの師事する時実新子氏(故人)主宰の雑誌『月刊川柳大学』には、「川柳甲子園」という高校生を対象としたコーナーがあり、これに投稿を続けました。

その後、同誌で佳作2回、入選8回、特選1回、平成14年度年間賞・準賞など

受賞を重ねました。また、第31回・第32回ふくやま文学選奨佳作に入選。今回第33回は詩部門での優秀賞受賞となりました。現在は雑誌『現代川柳』の誌友として作品を発表しています。今回の受賞作品を紹介しましょう。自分への戒めの気持ちをこめて書いたそうです。表現に川柳で鍛えられた軽さがあり、重たい内容を明るく伝えています。

人間文化学科 教授 青木 美保



針

岡本 美紀

人の中にある感情がもしハート型だつたら
今私のハートには振り子のように揺れる針が付いている

ハートは大事なものを守ろうと必死だった
「違う君のせいじゃない」と
何度も否定した

「私を傷付けたのは自分だ」と
これ以上責めてほしくなかつたから

でも気が付いたら
良い子になつてしまつたハートに
針を身に付けていた
「もう傷付きたくないから」と
自分のハートを守ろうとしていた
日に日に強く君のハートを刺し続け
ついにとどめを刺して

私は君を傷つけた

君を守りたくて伝えていた言葉
本当は自分を守つていたんだと思いつた

針を身に付けた私のハート
普段はハートに深く突き刺して
傷付けたり傷付いたりしたことを

それならせめて針を盾として使おう
一生忘れないように
そして誰かを守る時にすぐ使えるよう

4年次生の皆さん、今就職活動の真っ最中でしょう。2月、3月に開催された合同企業説明会には、現在の厳しい就職状況を反映してか、例年以上に真剣に企業の説明を聞く学生の姿が多く見られました。

昨年夏以降始まった世界同時不況とともに日本経済が急速に悪化しました。それまで好調だった就職状況も一変して厳しいものとなり、最終的な就職内定率も残念ながら前年を下回りそうです。今年の就職環境はさらに厳しいものとなり、そのような状況はまだ数年は続くと予想されています。

4年次生の皆さん、これからこのような厳しい就職環境を戦い抜いていかなければなりません。幸いなことに、現在のところ企業の求人活動はそう大きく落ち込んでいません。しかし、企業が採用学生を見る目は非常に厳しいものとなっています。企業の求人活動も早期化の傾向が一層強まり、募集方法もインターネットなどを利用した自由応募制が広まっています。これは、企業がこれまで以上に積極的で意欲を持った人材を求めていること

に他なりません。

この長期にわたる厳しい選択の場を勝ち抜くには、なによりも就職に対する強い意欲とともに、積極的に情報を集め、いち早く行動を開始する自主性が必要です。そのためには、まず自分の将来像を描き、目標を明確に定めることが重要です。迷った時は、就職担当やゼミ担当の先生、就職課の職員に相談して下さい。多くの教職員がみなさんの就職活動を応援していることを忘れないで欲しいと思います。

3年次生以下の皆さんも、将来の就職に対する強い意識を持って下さい。大学での最終目標は、就職し仕事を通じて社会に貢献することにあります。今、皆さんは毎日の勉学において、社会人となるための力を蓄えているところです。厚生労働省では、社会人基礎力と名付けて、①前に踏み出す力(action, 主体性)、②考え方(Thinking, 問題発見力)、③チームで働く力(team work, コミュニケーション能力)の重要性を強調しています。これらの能力は一朝一夕に身に付くものではありません。日頃から意識して、これらの

能力を高める努力が必要です。

大学では、就職課とキャリアセンターが協力して、皆さんの努力を支援するメニューを用意しています。1、2年次を対象としたキャリアデザインでは、社会人としてのマナーや一般常識などを学びます。また、3年次では就職活動に向けての準備として8回の就職ガイダンスを行う予定です。これらの講義や催しに積極的に取組み、将来のための力をしっかりと蓄えていただきたいと思います。

就職委員長 西原 晃



〈就職体験発表会〉

「企業懇談会」・「合同企業説明会」開催される

就職課

厳しさを増す就職戦線

この懇談会は、福山大学創設当初から行われ、地元企業を始め福山大学、福山平成大学の学生の採用実績がある優良企業を招いて開催しているもので、本年は、企業から158社、184名の方々にご出席いただき、両大学からは理事長、学長、教職員を合わせて100名が出席して盛大に開催されました。

西原晃就職委員長の開会の言葉で始まり、宮地尚理事長・総長と牟田泰三学

就職活動の本番を迎えて

平成22年3月卒業見込者を対象とする福山大学「合同企業説明会」が、第1回：2月20日、第2回：3月3日、第3回：3月11日に福山ニューキャッスルホテルと福山大学大学会館で開催されました。

参加企業は、地元企業を中心に関東以西の広範囲にわたり、合計216社で昨年の212社を上回りました。

学生の参加は、3回の延べ人数が約760名でした。各社の説明会等が始まる

〈企業懇談会〉 平成21年2月20日(金)

長が挨拶を行った後、藤井基博福山商工会議所副会頭の音頭で乾杯が行われ、懇談に入りました。

懇談会では、急激な経済状況と雇用環境の不安を反映して、本年の採用実績や来年の見通しなどについて、突っ込んだ情報交換が真剣に行われ、企業と大学との信頼関係を強めることができました。

月末のご多用の中を、わざわざ出席

場所 福山ニューキャッスルホテル

して頂きました企業の皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。



〈合同企業説明会〉

時期と重なり、日程の都合が付かなかった人もいたと思われます。もっと多くの人に参加してもらい、就職活動に活かしてもらいたいと思います。

本年の就職戦線は、現在の経済状況の下で厳しくなることは必至です。採用担当者の話を総合すると、「少人数・厳選採用」、「短期終了型」になると思われます。新4年次生は5月中の内定獲得に向けて、集中的に就職活動に取り組

んでください。

大学では「単独会社説明会」を適時開催し、学生の就職活動を支援していきます。



施設案内

海外留学の夢を実現しよう

新入生諸君ご入学おめでとう。福山大学で海外留学の夢を実現しましょう。福山大学は、米国のかリフォルニア大学リバーサイド校(略称UCR)と姉妹大学協定を結んでおり、既に19回の英語研修を実施しています。また、中国北京市の对外經濟貿易大学(略称UIBE)と学術教育交流協定を結び、既に5回の中国語研修を行っています。どちらも1年生から参加できます。

夏季研修のほかに、米国の場合は日本学生支援機構の短期留学推進制度に基づいて留学することもできます。毎月8万円の奨学金が出ますので、米国留学も決して夢ではありません。この制度で毎年1名留学しています。中国にはいくつもの協定校があり、それぞれ交換留学制度があります。

国際センター長 大久保 勲



夏季中国語研修に参加した皆さん(北京八達嶺にて)

図書館で、新聞を読み比べてみては!!

附属図書館

福山大学附属図書館は、全国紙は、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞等を、地方紙は、中国新聞、山陽新聞、日本海新聞、山陰中央新報、山口新聞、愛媛新聞、高知新聞、徳島新聞、四国新聞を購読しております。

全国紙は、東京を中心に、大阪、名古屋を対象にして、一応全国紙と言われていますが、北海道から沖縄までの情報を均等に提供してくれてはいません。その欠を補うために、福山大学の立地から、中国5県、四国4県の地方紙を備

えています。

新聞には、国内面以外に国際面が存在します。国際面では、地方紙は、一般的に、共同通信の配信によりますが、全国紙は、世界各地に特派員を置き、独自の視点から、世界の情報を提供しようと努めています。

新聞から情報を得ようとする場合、



一つは、広く、二つには深くを心懸けなければなりません。国内面では、広くとは、全国紙で、深くとは、地方紙でと、一応考えていただいて結構です。

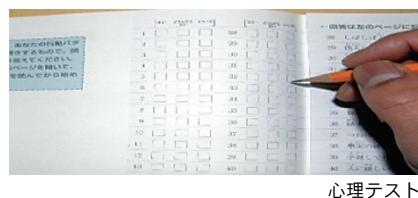
フランスのサルコジ大統領が、新聞1年間、18歳は無料との方針を打ち出しましたが、全国紙の一部は記事にはしていません。地方紙では、中国、山陽共、共同配信ですが、一紙はカットして、他紙は写真入りで報じています。

経済学科 教授 片岡 俊郎

心身の健康管理に活用を

【カウンセリングの利用状況等】

保健管理センターでは、学生の皆さんからの相談や自己理解を深めるための心理テスト実施、さらに学生の家族の方や教職員からの学生についての相



心理テスト

談を受け付けています。今年度これまで(平成21年1月分まで)の相談件数は延べ574件、相談に訪れた学生の実人件数は計59名です。

相談内容に関しては、3、4年生や大学院生を中心卒業後の進路に関する相談が多かったことが注目点として挙げられます。気持ちが固まらずに悩んだり、自分に自信が持てずに落ち込む場合もあり、カウンセリングや心理テストを通して自己認識を深めたり、自信を回復していくような手助

けを行っています。

【健康管理について】

1. 疾病・外傷等の応急処置

今年度は、延べ683名でした。必要に応じて医療機関へ受診してもらったり、体調管理についての生活指導も行っています。何でも相談して下さい。

2. 定期健康診断: 年1回受診

今年度は、学生84%・教職員87.5%の受診率でした。各自の健康状況を把握する上で大切で、受診結果は個人宛に通知しています。必ず受診しましょう。

情報処理教育センターへようこそ

情報処理教育センター

現代社会はユビキタス社会とも呼ばれ、パソコンやインターネットの活用が日常生活の中にまで入り込んでいます。情報リテラシー教育はもちろんのこと、各学部・学科における専門教育においても、これらを利用して教育効果を上げています。学内には、多くのパソコンが設置されており、高速通信回線を通して、インターネットを利用するすることができます。情報モラルを守って、コンピュータやインターネットを使いこなして下さい。

情報処理教育センターは23号館の3階にあります。そこには、インターネットに接続されたパソコンが60台あり、情報コンセントなども利用できます。MS Word, Excel はもちろんのこと、ホームページビルダーやPaint Shop Proなどの豊富なソフトが利用できます。授業以外でも、これらの設備を自由に利用することができます。前期では、水曜日と土曜日、後期では土曜日に授業が入っていません。また、年間を通して、5時間目は、授業で使われてい

ませんので、これらの空き時間に自由に利用して頂けます。



情報処理教育センター長 三谷 康夫

学友会短信

【陸上競技部】

●2月22日
第12回岡山県ハーフ
マラソン選手権大会

●3月15日
第28回ふくやまマラソン 出場

【サッカー部】

●3月3日～8日
デンソーカップチャレンジサッカー
南さつま大会 中四国選抜
佐古田 翔平(経済3年)
岡本 彰泰(経済3年) 出場

【硬式庭球部】

●2月21日～23日
平成20年度広島県大学庭球王座
出場

●2月28日～3月1日
平成20年度冬季中国四国
学生テニス選手権 出場

【バドミントン部】

●2月20日～22日
平成20年度広島県学生バドミントン
新人戦大会 出場

【弓道部】

●3月11日～13日
第14回中四国学生弓道新人戦 出場

【スキー部】

●2月21日
スキーツアー2009 開催

国際交流瓦版

◎(独)日本学生支援機構及び広島市留学生会館主催の「留学生と日本人学生のための就職支援セミナー」へ本学から23名の留学生と日本人学生が参加し、企業との面談やビジネスマナー講習を受講。許霽准教授引率。(11月22日)

◎本学学術協定校、貴州師範大学学長伍鵬程学長等、来学。キャンパスを見学後、本学との今後の学術交流について協議。(11月24日～27日)

◎広島地域国際親善スポーツ大会が広島市立大学で開催され、本学留学生会チーム(24名)はバスケットボールの部において昨年度に引き続き、準優勝!西尾正富教授及び趙建紅講師引率。(11月29日)

◎Muthoni Eric Muneneさん(国際経済 1年 ケニア)、福山市立東村小学校へ国際理解教育のゲストティチャーとして、母国の文化・言葉などを5回にわたって紹介。

(平成20年12月1日、平成21年1月19日、2月16日、2月23日、3月2日)

◎(財)ひろしま国際センター第2回奨学生交流会へ出席。王晶晶さん(人間文化 4年 中国)ら9名と廣川空美講師が出席。

◎牛波さん(国際経済 3年 中国)、Mingchua Tatsaneeさん(人間文化 4年 タイ)は福山市立広瀬小学校へゲストティチャーとして各母国の料理、文化を紹介。(12月3日)

◎香港杯全日本大学生英語スピーチコンテスト2008において、What makes Hong Kong unique?について

てスピーチした阮苑さん(国際経済 3年 中国)が5位入賞。(12月6日)

◎本学と貴州師範大学との協定書に基づき、さらにより一層の学生交流を図るため、両大学間の学生交流に関する協定実施細則を締結。(12月17日)
◎北京市教委国際教育交流センター教職員8名と、北京市立大中中学校の生徒の国際交流団12名が本学へ表敬訪問。本学の学生、学友会長遠藤英美さん(応用生物 3年)、各学部代表ら10名とが輪になって学生交流。(12月18日)

◎本学と上海師範大学との協定書に基づき、さらにより一層の学生交流を図るため、両大学間の学生交流に関する協定実施細則を締結。(12月20日)

◎ラジオ番組「宮沢洋一のハッピーステージ」にゲストとして本学留学生阮苑さん(国際経済 3年 中国)、牛波さん(国際経済 3年 中国)出演。(12月21日)

◎盈進中学高等学校の中学生を対象とした「にんげん学講座」中国学習旅行事前学習の講師として、徐海萍さん(国際経済 3年 中国)ら4名が中国語会話の指導。(1月24日)

◎広島県立府中高等学校の一般教育講座「総合的な学習の時間(みらい研究)」に、本学留学生、苗培さん(国際経済 3年 中国)、朴聖雨さん(国際経済 1年 韓国)、Muthoni Eric Muneneさん(国際経済 1年 ケニア)ら5名が講師。講義内容は「国際化と国際社会」をテーマとした、本学への留学の目的や日常生活上の違いや共通点、母

国から見た日本。(1月28日)

◎広島県立松永高等学校において、「国際交流教育講演会」の社会人講師として、本学留学生、劉瑾さん(国際経済 4年 中国)、Mingchua Tatsaneeさん(人間文化 4年 タイ)、Muthoni Eric Muneneさん(国際経済 1年 ケニア)が国際社会の中での人とのつながりの中での生き方や各国の生活様式等を講演。(1月30日)

◎留学生会主催で春節餃子パーティを松永コミュニティセンターにおいて開催。(2月7日)

◎盈進中学高等学校の土曜日ゼミの講師として、王琦さん(国際経済 3年 中国)、譚雲雷さん(国際経済 3年 中国)が「中国の文化に触れてみよう」という講座で中学3年生及び高校1年生に中国の文化について紹介。(2月14日)

◎府中生涯学習センターにおいてMingchua Tatsaneeさん(人間文化 4年 タイ)がインターナショナル・クッキング講座でタイ料理の講師。(2月21日)

◎福山市立駅家小学校の小学校4年生に、王海燕さん(国際経済 3年 中国)、Muthoni Eric Muneneさん(国際経済 1年 ケニア)、Lkhagvasuren Lkhagvatsendさん(メディア情報文化 3年 モンゴル)ら4名が自国の遊びを紹介。(2月23日)

◎譚雲雷さん(国際経済 3年 中国)が本学で初めて平成21年度国費留学生採用決定。(2月28日)

(学務部 国際交流課)

平成21年度 主要行事日程予定表

4月1日(水)	前期(4/1~9/15)
4月4日(土)~9日(木)	学内オリエンテーション(在学生)
4月6日(月)	入学式
4月7日(火)	学内オリエンテーション(新入生)
4月7日(火)~8日(水)	履修届提出締切(2~4年次生)
4月8日(水)~9日(木)	新入生合宿オリエンテーション・セミナー
4月8日(水)~15日(水)	春期健康診断(学生)
4月10日(金)	前期授業開始
4月11日(土)	履修届提出締切(1年次生)
4月中旬	4年次生保証人との就職懇談会(薬学部)
5月15日(金)	開学記念日
5月下旬	教職員健康診断(特別健康診断を含む)
7月20日(月)	前期授業終了
7月22日(水)~31日(金)	全学期定期試験
8月1日(土)	夏季休業開始
8月22日(土)~9月6日(日)	教育懇談会
9月15日(火)	夏季休業終了
9月16日(水)	後期授業開始 後期(9/16~3/31)
9月中旬~10月中旬	大学院入試(経済学、人間科学、工学、薬学)
9月中旬~10月下旬	公開講座
10月23日(金)~26日(月)	大学祭(三蔵祭)・学長杯争奪競技大会
11月中旬	秋季健康診断(学生)

【備考】

本予定表は全学的な関係行事に限定したもので、各学部・各部局・各委員会などについては、その都度必要に応じて月間予定表に記載されます。

4月の行事

4月4日(土) オリエンテーション	【2~4年次生】
4月6日(月) 入学式	
4月7日(火) オリエンテーション	【1~4年次生】
4月7日(火)~8日(水) 履修登録(OCRの提出)	【2~4年次生】
4月8日(水) 新入生合宿オリエンテーション 春期健康診断【学部:2・4年次生 男 大学院:M2・D1・D3 男】	
4月9日(木) 新入生合宿オリエンテーション 春期健康診断 午前【学部:2・4年次生 男 大学院:M2・D1・D3 男】 春期健康診断 午後【学部:2・4年次生 女 大学院:M2・D1・D3 女】	

11月上旬~11月中旬	平成22年度推薦入学試験
11月下旬	教職員健康診断(特別健康診断を含む)
11月下旬	3年次生保証人との就職懇談会 (経済学部・人間文化学部)
12月20日(日)	授業終了
12月21日(月)	冬季休業開始
12月28日(月)	仕事納め
12月29日(火)~1月4日(月)	年末・年始休業
1月5日(火)	仕事始め
1月10日(日)	冬季休業終了
1月12日(火)	授業開始
1月16日(土)~1月17日(日)	大学入試センター試験
1月30日(土)	後期授業終了
1月下旬	3年次生保証人との就職懇談会 (工学部・生命工学)
1月下旬~2月初旬	平成22年度前期入学試験(全学部)
2月4日(木)~16日(火)	後期定期試験
2月17日(水)~27日(土)	学部・学科別行事
3月1日(月)	春季休業開始
3月上旬	企業懇談会
3月20日(土)	学位記授与式(卒業式)

4月10日(金) 授業開始

春期健康診断	【学部:1・2・4年次生 女 大学院:M2・D1・D3 女】
4月13日(月) 春期健康診断	【学部:1・2・4年次生 男 大学院:M2・D1・D3 男】
4月14日(火) 春期健康診断 午前	【学部:1・2・4年次生 女 大学院:M2・D1・D3 女】
	春期健康診断 午後【学部:1・2・4年次生 男 大学院:M2・D1・D3 男】
4月15日(水) 春期健康診断	【学部:1・2・4年次生 男 大学院:M2・D1・D3 男】

※但し、薬学部、薬学研究科は全員
(3年次生、M1・D2生は秋期11月に受診)

編集後記

今年度も新入生を迎えて喜びに満ちたキャンパスに、福山大学名物の桜が満開となりました。世界情勢が急展開し、変革の21世紀の姿がいよいよ明確な姿を現してきました。これから時代を力強く生きぬく人材を育てるために、福山大学の教職員は心をひとつにして教育の体制作りに専心しています。その活動の一端を感じていただければ幸いです。

発行 福山大学
編集 福山大学広報委員会
〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵
TEL(084)936-2111 FAX(084)936-2213